

みんなで頑張ろう！ 富士山が応援しています～

「新聞を開いても！」「テレビをつけても！」「ラジオを聞いても！」コロナウイルス、コロナウイルス、コロナウイルスと、ため息をつくような情報が毎日私達に飛び込んできて憂鬱な日々を過ごしていますが、私達静岡県民は、一丸となってこの難局を乗り切ろうと頑張っています。

今が踏ん張りどころです！一人ひとりの良識ある行動で必ずこの難局を乗り切れるはずです。～乗り切りましょう～

コロナウイルスは、人が移すもの、人と人との接触を避け感染を防ぐためには、不要不急の外出を控え、仕事等やむを得なく外出する時には、3密（換気の悪い①密閉空間、多数が集まる②密集場所、間近で会話や発声をする③密接場面）を避け、手洗い・うがい・マスク着用を常に心がけましょう。感染者が日々増加している劣悪なこの状況を、必ず私達一人ひとりの行動で撃退して行こうではありませんか！

毎日が、我慢・我慢の連続で大変な日々を過ごしておられる皆さんに少しでも心を和らげて頂くために、なにか出来ないかなあ～と、私なりに考え今まで掲載させていただいた写真の中から「がんばれよ！皆さんなら乗り越えられる」と励ましの言葉を掛けてくれているような富士山の映像を観て頂きたいと思います。



[裾野市パノラマロード](#)



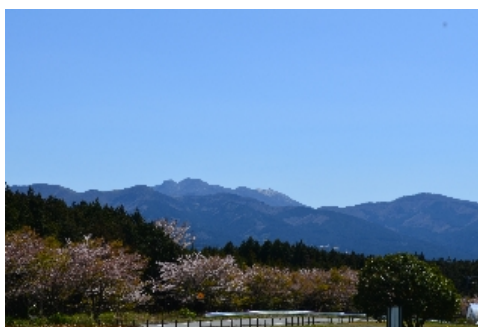
[1人ウォーキング](#)

富士山の北東部に位置する裾野市須山のパノラマロードから観た富士山です。道路右側のさくら並木は花びらが散り、路横の菜の花畑が見ごろになる季節ですが、新型コロナ感染症拡大の影響もあって車も人通りも例年に比べ激減しています。

右写真の道路には、富士山を背景に一人ウォーキングで体力づくりに励んでいる方の姿が見受けられました。人ごみを避け感染の危険性がない場所を見つけ、身体も心もリフレッシュすることが大切です。



[大野原東富士演習場](#)



[箱根連山](#)

御殿場市大野原東富士演習場を横切るように、御殿場市から富士宮市まで伸びている国道469号線が走っており、そこからススキ野原を介して眺めた富士山です。

自衛隊演習場には、ススキが一面に広がりススキの中に富士山が佇んでいるようにも見えます。今の時期は野蓀やワラビがススキの合間から顔を出し、山菜取りを楽しませてくれます。（写真左の画像に山菜取りを楽しんでいる姿があります）

富士山を背にし、東の方向を見渡すと遥か彼方に箱根外輪山を臨むことが出来、写真右の中央部分に内輪山の駒ヶ岳がちょこっと顔を出していてロープウェイがかすかに見えます。



[小山町アザミライン](#)



[フジアザミ](#)

御殿場市から山中湖に向かう途中に立ち寄った、須走登山道入り口の「ふじあざみライン」から撮影した富士山です。

写真右は、昨年秋に取材した小山町クアオルト健康ウォーキング「須走富士山眺望コース」に参加取材したとき、登山道コース脇に咲いていた「フジアザミ」の花を撮影したものです。

現在「ふじあざみライン」は、クローズとなっており車両の通行はできません。



[山中湖畔からの富士](#)



[忍野村からの富士](#)

写真左は、山中湖村平野地区の湖畔から撮影した富士山です。昨年「すこやか長寿秋号」で、地域密着情報 特派員だより取材掲載させていただいた小山町の五十嵐秀夫さんが、健康づくりのため22年間「山中湖畔一周ウォーキング」を現在も続けており、周回記録 1074周(13.6km/周)にも達し、お元気な体力を維持しています。

写真右の富士山は、忍野村から撮影した冬景色の富士山です。例年ですと、この時期はインバウンドの旅行客で賑わってきました。今年は新型コロナウイルスの関係もあって車も人も激減していますが、富士の姿を見ていると心癒されます。



[御殿場市コシヒカリの里](#)



[金時山](#)

御殿場市高根地区「ごてんばコシヒカリの里」の田起しをしたばかりの圃場から撮影した富士山です。富士山の左側には、1707年に富士山の側火山として噴火して出来た宝永山を観ることが出来、その裾野下方には二子山を眺めることが出来ます。

また、富士山に背を向けて東遠方に目を向けると、小山町側の金時山(右写真 中央のほっこりしたところ)が見えます。「♪ 鉞担いで金太郎、クマにまたがりお馬の稽古 ハイシドウドウ ハイドウドウ・・・」との童謡を歌ったことがあるのではないかと思います。





御殿場市湖尻道路駐車場



裾野市湖尻峠からの富士

箱根外輪山御殿場側入り口にある長尾峠駐車場から観た富士山(写真左)は、曇ひとつない紺碧の空に、白い綿帽子をかぶった貴婦人が杉林の合間からこちらを見つめているような錯覚を覚えました。

写真右側の富士は、裾野市深良峠から撮影しました。昨年”はつらつネットふじのくに”会員事業「深良灌漑用水&箱根芦ノ湖畔研修ツアー」で、会員の皆さまが訪れた場所です。この峠の下を江戸時代に手ノミのみで割り貫き、神奈川県芦ノ湖から静岡県裾野市深良地区に農業用の灌漑用水を敷いた施設が、近年になって「世界灌漑施設世界遺産」に登録されています。

富士山と愛鷹山と箱根山に囲まれた裾野市と御殿場市の見える深良湖尻峠からの眺望は、素晴らしいの一言に尽きます。

過去取材した写真を織り交ぜながら富士山を色々な角度から観ていただきましたが、少しは気分転換になっていただけただけでしょうか？

日本国内において、私達が新型コロナウイルス感染防止に、なにも取り組まなかった場合に42万人が死亡するとの試算が厚生労働省クラスター対策班から出ています。

この試算を私たちは、重く受け止めて、人と人との接触を80%減らすことが、感染拡大防止、医療崩壊を食い止めることが出来ると信じ、前向きに取り組んでいきたいと思ひます。皆さんは既に不要不急の外出を控え、この難局を乗り切ろうと努力されていますが、今が踏ん張りどころです。頑張っで取り組んで行きましよう。

取材：富士・富士宮・北駿地区担当 生きがい特派員 渡邊英機